

# 藤波こども園

令和4年度 園長だより No.5

令和4年9月27日

文責 澤 悦弘



旧 藤波幼稚園



現 藤波こども園

## 2学期も元気に過ごす 藤波の子どもたち



1号の子どもたちの夏休みを終え、9月1日からは多くの子どもたちで園が賑やかになりました。中旬までは暑さ厳しい日が続きましたが、子どもたちは元気いっぱい毎日を楽しんでいます。10月には運動会を予定し、花・星・月組の子どもたちは楽しみにしているようです。

### “思いやりの気持ち”がいっぱい ～運動会への取組～

10月1日の運動会を子どもたちは楽しみにしています。藤波こども園では子どもたちが主体



性を身につけてくれることを願い、多くの場面で、自分たちで考え、行動するよう働きかけています。また、思いやりのある子でいてくれることを願い、相手の思いに気づかせるように、そしてお互いを認め合えるように促しています。運動会に取り組む中でも、子どもたち自身が周囲のお友だちの気持ちを思いながら考えて発言したり行動したりする場面がありました。リレーの練習でのことです。走る順を子どもたちが決めていました。どの子も自分の走りたい順番があるようで、その日もアンカーを希望する子が複数いました。すると、ある子どもから「前にアンカーを走ったから、今日はアンカーじゃなくていいわ。〇〇ちゃんに走ってもらおう。」と

ゆずっていました。また、ハプニングもつきもので、相手チームに勝ちたい気持ちが先行したのか、トラックのラインの内側を走って追い抜く場面がありました。ルールを守って負けてしまった子どもは悲しくて泣いてしま



ったのですが、保育者の「どうしよう、どうすればいい？」の問いかけに、「ルールを守らなかったから負け」や「もう一度やり直そう」などの声もあったのですが、ある子どもから「今日は引き分けでいい」という案にみんなが賛成し、内側から追い越されて悔しい思いをしながらも最後まで走った子に拍手をしていました。勝ち負けにこだわることなく、周りのお友だちの気持ちを考えられる子どもたちを見てとても嬉しい気持ちになりました。



星組や花組の子どもたちも楽しく取り組んでいるようで、月組が体操の練習をしているのを見て一緒に体を動かしたり、自分たちの種目への取り組みをみんなで楽しんでいます。

## イメージ 大好き ～運動遊び 読書～

### 【運動遊びで想像の世界へ】

リーベさんに来ていただいて行う運動遊びを子どもたちはとても楽しみにしているようです。今回は「新聞紙おばけをみんなで退治しに行く」という設定で様々な場面を子どもたちがイメージしていました。おばけ退治に行くためにバイクに乗ることになれば、本当に乗っているかのように動いていました。運動遊びを指導していただいたコーチからは次のような感想をいただきました。



新聞紙おばけを退治しに行く途中、「バケツの下からおばけが出てきてる!」「透明になって爆弾を集めに行く!」など、子どもたちから様々なアイデアが出てきて遊びが広がっていき、僕自身とても楽しい時間でした。ずっとイメージの世界に乗っかってくれる子どもたちの反応の早さや想像力はさすがだなと感じさせられます。...

### 【読書や読み聞かせで膨らむ想像力】



本が大好きな子がたくさんいます。月組の子どもたちは毎月「本の森探検」と称して安曇川図書館に行き、本を借ります。

また、幼児のホームでは朝の会や帰りの会で先生に本を読んでもらうのを楽しみにしています。乳児の部屋でも「先生、これ読んで」と本を持ってくることがしばしば。“若者の本離れ”が話題になることがあります。この子たちの本を好む気持ちが続くことを願うばかりです。



## 多くの方に ご支援いただいています

### 【ご寄付をいただきました】

次の方たちからご寄付をいただきました。

淵田常博さん  
河合吉輝理事長  
匿名希望の方 1名

園庭や砂場の整備など、子どもたちの環境をよりよくするために使わせていただきます。

### 【お心遣いありがとうございます】

川越清司さんより 花火、折り紙  
中井昌二さんより じゃがいも(畑)  
横江浜の保護者様より じゃがいも

中井さんの畑では子どもたちに芋掘りをさせていただきました。多くの方たちからご支援いただいています。ありがとうございます。

## 赤い羽根共同募金に ご協力を

共同募金運動は1947年に「国民たすけあい運動」として始まり、地域で寄せられた募金は地域の福祉活動などに役立てられます。後日に



配付します募金箱は10月末に集めさせていただきます。ご協力をお願いします

## 欠席の場合は連絡をお忘れなく

他県で幼児が命をなくす痛ましい事故が起こりました。園ではバスの降車後の確認や出欠の確認などを間違いのないよう行っています。登園されていない場合は園からも問い合わせの電話をさせていただきますが、お子さまが欠席される場合やお迎えの方が普段とは異なる場合などは、園への連絡をお忘れのないようお願いいたします。